

賄賂レポート      コボちゃん

午前 4 時 30 分携帯電話のアラームで目が覚める。

今日は待ちに待ったチャレサだ。

玄関ドアを開けると雨の心配は無し、荷物を積み込み

仲間との待ち合わせ場所に急ぐ。合流して東北道を北に

そして一路日光サーキットへと車を走らせる。

前日もワクワクしていたがサーキットに着くと更にワクワク。

理由は 2 つ。1 つはもちろん、サーキット走行。

もう 1 つは友人との再会である。

遠方や仕事の都合などでなかなか普段会えない仲間との

顔を見ながらの会話はとても楽しい時間だ。

バイクの話、どーでもいい話、笑いが絶えない。

私の走行クラスはミニバイクの“F”。車検を済ませ走行準備にかかる。

と言っても私は走らせる専門なので腹ごしらえが走行準備かな（笑）。

正直、メカのことにはよくわからない。

何人もの人に「なにそれ」ってよく言われる、

羨ましいとかふざけてるとか。そう、車両は後輩であり

友人でもあり最も信頼できるメカニックのM君がやってくれている。

彼とは30年以上のお付き合いで昔からメカに詳しく

頼りになる存在である。その彼にメカをお願いすることになった

きっかけはミニバイクレースを始めたからだ。

後輩に耐久レースを手伝って下さいといわれ

レース人生がスタートした、その為みんなで楽しむ

耐久レースにハマってしまう。

耐久レースためどうしても急な雨やアクシデント等

つきものなので、どうしても専門メカが必要になり彼をお願いした。

2002年からもてぎ北ショートコース選手権に

出場してからずっと、走行会でもサーキット走行時は

常に帯同してくれている。ありがたいかぎり、感謝しかない。

彼がいなかったら私のバイクライフ、サーキットライフは

存在しない。

さあ1本目、先日のスポーツ走行時に足回りに

気になった所があったので調整してもらいコースイン。

徐々にペースアップ、先日の違和感は無い。

タイムも1本目にしてはまあまあかなあ。

同クラスの同級生で全日本レベルの K 田氏は

今シーズン初走行なので心配だとか言っていたのに

相変わらず超速えー。まあ分かってたけど、2 本目は絡みますよー



2 本目は気温が上がった 12 時からコースイン。

K 田氏ロックオン！後ろで様子を伺うが水温が先程より高く、

中間のふけあがりがいまいち。

走行後キャブの調整をお願いします。



3本目同じくK田氏ロックオン！流石M君鈍いのが無い。

これならいけるか？いや、いってみよう！

後半ストレートで並んで10コーナーでさしてみた。

が、中途半端で外からかぶされる。「くそーダメだー」

そしてホームストレートに出ると振り向きながら「あまいあまい」のジェスチャー、「くそー」。

テントに戻りK田氏とその時のやり取りを話すと

「いくときはズバット」って「いやもし2台絡んだらダメですよ」

って笑いながら話をした。

一緒に走れること、こんな会話って超楽しい！



4本目やっぱりロックオン！前半様子見、中盤同じコーナーでパス！

「よし！」しかし数LAPし、他の参加者にコーナーを譲った途端に

あっさりと抜いていく、「ですよねぇ」。終盤もう追う体力も気力も無く、ごちそうさまでした、大満足です！って感じでチェッカーフラッグを受けた。みんなサービスの5本目に行ったが私はテントに戻りクールダウン。

1日トラブル、転倒も無く無事終了。心地よい疲労感、大満足だ！



後片付けをしてさぁじゃんけん大会だ！

いつも楽しみにしているじゃんけんだけど

自慢じゃないけどすごく弱い！

いつも家に帰ると「お土産は？えっこれだけ？どうして弱いの？」

「しょうがないでしょう」毎回ほぼ同じような会話。

サザエさんのじゃんけんもめざましテレビのじゃんけんも

ほとんど勝てない！なのでいつも「2つ持って帰れば上出来」

と思っているので、ドキドキワクワクは全くない！

終盤までいつもと同じ2つだけ、1つはほぼみんなが貰えるものなので勝ち取ったのは1つ、いつも通り。

で最後の賄賂の時間、5000円はみごと撃沈！やっぱりねえ。

最後は1人だしあー無理無理！やる気ないけどとりあえずやるか、そんな気分だった。

1回戦目あれ、勝った！まっ次で終わりだな。

2回戦あれ、勝っちゃった、3回戦えー、勝っちゃったまじで！

確か4回戦目が最終の1対1。だいたいここで負けるのが運のない私、負けた後のリアクション考えていると「最初は・・・」と始まってしまい慌てて出した。

えっえっえー勝っちゃった！嘘でしょ俺が！今年の運みんな使っちゃった、一瞬で頭の中を駆け巡った。やったー！！

家に帰り家族に話をすると「えーパパが・・・有り得ない」

「今年もう終わったな」だって。賄賂はもちろんだが1つしかないものを弱いじゃんけんで勝ち取ったってことが凄く嬉しかったです。

最後に思いもよらずこんなに凄いお土産が付くなんて最高に楽しい

1日でした。

前回の件で今回の開催がとても苦勞したと聞きましたが、これもこの走行会のスタッフはもちろん、

開催に協力した全ての人のおかげです、感謝いたします。

1本目から転倒が多く、緊急ブリーフィングしたり主催スタッフの皆さんはヤキモキしたと思いますが、これだけの人が楽しみにしているチャレサ、今後とも開催のほど宜しくお願い致します。